



2021年5月7日

各位

会社名 株式会社 中山製鋼所
代表者名 代表取締役社長 箱守 一昭
(コード番号 5408 東証第1部)
問合せ先 執行役員経営本部長 阪口 光昭
(TEL : 06-6555-3035)

個別業績と前期実績値との差異に関するお知らせ

当社は、2021年3月期（自2020年4月1日 至2021年3月31日）の通期個別業績につきまして、前期実績値との間に差異が生じたので、下記の通りお知らせいたします。

記

1. 2021年3月期通期個別業績と前期実績値との差異

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益	1株当たり 当期純利益
前期実績値(A) (2020年3月期)	百万円 95,979	百万円 1,748	百万円 2,144	百万円 1,497	円 銭 23.84
当期実績値(B) (2021年3月期)	75,790	△ 1,170	△ 232	596	9.50
増減額(B-A)	△ 20,188	△ 2,919	△ 2,376	△ 900	
増減率 (%)	△21.0%	—	—	△60.1%	

2. 差異の理由

個別業績につきまして、新型コロナウイルス感染症拡大の影響から、主力の建築向け及び製造業向けの需要が減少したことなどにより前期に比べて鋼材販売数量は減少し、鋼材販売価格も下落したため、大幅な減収となりました。利益面では、鋼材販売数量の減少及び鋼材販売価格の下落に加え、主原料であるスクラップ価格の高騰により鋼材スプレッドが悪化し、前期比で大幅な減益となりました。ただし、繰延税金資産の回収可能性を慎重に検討し見直したことや課税所得の減少などで税金費用が減少したため、当期純利益の減少幅は経常利益よりも小幅となりました。

以上